

第2回 Web グランプリ

【浅川賞（アクセシビリティ）】 グランプリ発表！
174人の学生が選んだ【スチューデント賞】 グランプリ発表！
各企業サイトを真摯で愛のある目で審査を行った【審査委員特別貢献賞】発表！

385社が加盟（2014年10月31日現在）する公益社団法人日本アドバタイザーズ協会 Web 広告研究会（所在地：東京都中央区銀座 代表幹事：本間充）は、企業のウェブサイトに携わる担当者が切磋琢磨し、企業ウェブサイトの健全な発展をめざす「ウェブ関係者のウェブ関係者による賞」、第2回 Web グランプリ 企業グランプリ部門において、

- ◆浅川賞（アクセシビリティ部門）の優秀サイト10サイトの中から、グランプリ1サイト 特別賞2サイトを発表しました。
- ◆中学生・高校生174人が選考委員となったスチューデント賞のグランプリ2サイトと優秀賞2サイトの発表を行いました。
- ◆参加した各企業サイトの相互審査の中で、非常に真摯に審査を行い参加企業にとって非常に有益となるコメントをした審査委員に送られる審査委員特別貢献賞の発表を行いました。

【企業グランプリ部門 浅川賞】

【グランプリ】

- ◆セコム株式会社

【SECOM/女性の防犯対策情報サイト 女性のためのあんしんライフ navi】

<http://www.secom.co.jp/anshinnavi/>

【特別賞-見出しがなくともわかるで賞】

- ◆セイコーウォッチ株式会社

【時ノ技<toki no waza>】

<http://www.seiko-watch.co.jp/okinowaza/>

【特別賞-表でチャレンジ賞】

- ◆岩崎電気株式会社

【創立70周年 - 感謝を光にのせて】

<http://www.iwasaki.co.jp/corporate/70th/>

浅川賞の選考は、本年度 Web グランプリ応募サイト99サイトの内ソーシャルサイトを除く全サイトを対象にツール診断（※）と審査員推薦などによって10サイトの優秀賞を選出、その後浅川智恵子氏を審査委員長とする実際に読み上げソフトを使用する有識者審査員の審査会により選出されました。

（※）総務省が提供するアクセシビリティ診断ソフト miChecker を基本に開発されたものを使用。

浅川 智恵子氏プロフィール



工学博士、IBM フェロー

1985年日本IBM入社。東京基礎研究所にてアクセシビリティ技術の研究開発に従事。1997年に画期的な音声ブラウザ、IBM ホームページリーダーを開発、日本国内はもとより欧米、アジア各国にも広く利用される。その後も Web デザイナーのためのアクセシビリティ評価ツール aDesigner や視覚障害者のストリーミング・ビデオへのアクセシビリティのための aiBrowser、標準化したデザイン、API を提供するアクセシビリティ・ツール・フレームワークなどを開発。2008年からは障害者とボランティアが共同してウェブのアクセシビリティを改善するソーシャル・アクセシビリティ・プロジェクトを展開、2010年には国際Webアクセシビリティ会議(W4A)の共同議長を務める。インド、日本の研究者、大学関係者とともにオープン・コラボレーション・プロジェクトも主宰。

1999年 厚生大臣賞

2003年 米国女性技術者団体 WITI (Women In Technology International) 殿堂入り

2005年 第3回 Web クリエーション・アワード「Web 人賞」

2009年 情報処理学会喜安記念業績賞

2011年 ABI (Anita Borg Institute for Women and Technology) Women of Vision Award
文部科学大臣表彰科学技術賞 (開発部門)

2012年 本間一夫文化賞 (社会福祉法人日本点字図書館)

2013年 紫綬褒章

【企業グランプリ部門 スチューデント賞】

【グランプリ】

◆ソニー株式会社

【EYE SEE ユニセフ子ども写真プロジェクト】

<http://www.sony.co.jp/SonyInfo/csr/ForTheNextGeneration/eyesee/>

【グランプリ】

◆日本マイクロソフト株式会社

【Microsoft アカウント de ハッピーライフ】

<http://www.microsoft.com/ja-jp/atlife/article/1401/msaccount/>

【優秀賞】

◆シャープ株式会社

【みんなでECO ファン】

<http://www.sharp-eco-fan.jp/>

【優秀賞】

◆日本航空株式会社

【JAL 工場見学】

<http://www.jal.co.jp/kengaku/application/>

スチューデント賞の選考方法は、慶応義塾湘南藤沢中・高等部の協力の元、中等部2年生82人、高等部2年生92人を審査委員とし、スチューデント賞応募サイト12サイトについて、9つの視点により審査を行い、各項目ごとにポイント化した上で選出を行っています。

【審査委員特別貢献賞】(50音順)

- ◆青木 真吾 氏
富士ゼロックス株式会社

- ◆岩井 奈都子 氏
株式会社マックグラフィックアーツ
(参加企業：東日本高速道路株式会社)

- ◆杉山 由希子 氏
コクヨ株式会社

- ◆田中 祥子 氏
セコム株式会社

- ◆手塚 久美子 氏
日本マイクロソフト株式会社

・審査委員特別貢献賞について

Web グランプリ部門の審査は、参加各社から 5～10 名の審査委員を選出し、参加各社同士、お互いがお互いの企業サイトの審査を行っています。その審査サイト数は一次審査、二次審査を含めると 1 人あたり 30 サイト以上になります。それらのサイトをくまなく確認し、それぞれのサイトについて、異なる会社に所属しながらも同じ仕事をする仲間として、良かった点、悪かった点を率直に評価いただいています。さらに、そのすべてのコメントを参加企業にフィードバックを行っています。この審査コメントこそが、今後の企業の Web サイトの向上にもつながる非常に重要なプロの声となります。

Web グランプリの企画・運営を行っている Web グランプリプロジェクト(田中 滋子リーダー)では、この審査コメントについて非常に的確、かつ、愛のあるコメントを行っている審査委員をそれぞれ推薦し、そのポイント上位 5 名を「審査委員特別貢献賞」として選出いたしました。

この件に関するお問合せ

公益社団法人 日本アドバタイザーズ協会 Web 広告研究会 事務局

〒104-0061 東京都中央区銀座 3-10-7 銀座東和ビル 8 階

TEL03-3543-5855/FAX03-3544-6581 E-mail:info@wab.ne.jp

Web グランプリ事務局

〒173-0014 東京都板橋区大山東町 17-7 ロイヤル大山 203 アルファ・エム株式会社内

TEL: 03-6905-7013/ FAX 03-6905-7148 E-mail: award-info@wab.ne.jp

(受付時間:平日 10:00～17:00) 担当:浅野

【資料1】 Web グランプリとは

Web グランプリとは、デジタル社会の発展に貢献してきた「人」と「サイト」を表彰するために設立されました。

過去10回開催し、これまで多くの「Web人（ウェブジン）」を輩出してきたWebクリエイション・アワード（Web広告研究会主催）と、過去6回開催し日本の企業ウェブサイトの発展に寄与してきた企業ウェブ・グランプリ（企業ウェブ・グランプリ主催）を統合し、昨年2013年を第1回として開催いたしました。今年が第2回となります。



インターネットがすみずみまで行き渡った現在、Webサイトは社会にとって欠かすことのできないメディアになりました。特に、ソーシャルネットワークが大きな影響力を持つ昨今では、さまざまな情報のソースとしてもWebサイトの重要性がいつそう高まっており、多くの方々がその運営に地道な努力を捧げています。

この「Webグランプリ」は、Webサイトの健全な発展をめざすとともに、【Web関係者の、Web関係者による、Web関係者のための賞】として優れた功績を残した企業および人物を顕彰し、その労と成果を讃えることを趣旨としています。

表彰部門は大きく2つ

◆Web人部門 ◆企業グランプリ部門
に分かれています。

「Web人部門」はこれまでのWebクリエイション・アワードに相当し、Web社会の発展に貢献してきた「人」に授与されます。

「企業グランプリ部門」はこれまでの企業ウェブ・グランプリに相当し、各企業のウェブ担当者同士の研鑽により制作・構築された、見本とすべき「ウェブサイト」に授与されます。

【資料2】 Web広告研究会 について

Web広告研究会は、1999年4月、(社)日本広告主協会デジタルメディア委員会内の研究会を母体として発足しました。(注:日本広告主協会は現在、日本アドバイザーズ協会に名称変更)業界の枠を超えてWeb広告・マーケティングに取り組む全てのプレイヤーによる研究活動を行う場として、インターネット上の広告展開における様々な課題について、広告主と関連企業・団体(広告会社、メディアレップ、媒体社、調査会社、システム提供会社など)が共通の場で研究活動を行うことにより、インターネット上の広告の健全な発展を促進することを目的としています。

定期的なフォーラム・セミナーの開催のほか、各種広告手法の効果実証実験、企業サイトのプロデュースの研究とその評価、個人情報保護問題への取り組み、ブロードバンド・モバイル環境の研究、生活者のメディア接触変化の研究などの幅広い活動を9の委員会と5つのプロジェクトで行っております。

構成は以下のとおり

<委員会>

- ・企業広報委員会
- ・モバイル委員会
- ・メディア委員会
- ・ネット・プロモーション委員会
- ・ソーシャルメディア委員会
- ・調査委員会
- ・サイトマネジメント委員会
- ・West Web マーケティング委員会
- ・Big Data 研究委員会

<プロジェクト>

- ・Web グランプリプロジェクト
- ・Web プロデューサー育成プロジェクト
- ・セミナー委員会プロジェクト
- ・PR プロジェクト
- ・東日本大震災・被災地支援プロジェクト

●会員社(2014年10月31日現在)385社

●代表幹事 本間 充(花王株式会社)

●事務所 〒104-0061 東京都中央区銀座 3-10-7 銀座東和ビル8階

<http://www.wab.ne.jp/>